

# 富士通におけるサステナビリティの考え方

「経済」「環境」「社会」の3つの側面から企業としての責任を果たすサステナブル経営。富士通グループの最重要課題です。

## 3つの側面から持続可能な社会に貢献する、富士通グループのサステナブル経営。

より良い社会の実現をめざし、企業としての社会的責任を果たすため、富士通グループでは最重要課題として「サステナブル経営」に取り組んでいます。

富士通グループの「サステナブル経営」は、私たちの活動、製品、サービスが持続的に価値を創造し、現在から将来にわたって発展することにより、より良い社会の形成に貢献するものです。そのためには、企業としての成長と経済的な貢献のみならず、環境に配慮し、環境負荷低減に努め、多様な社会に対して責任ある行動をとるといった3つの側面に、バランスよく取り組むことが求められます。

こうしたサステナビリティを実現するため、「経済」「環境」「社会」の3つの側面を考慮し、IT先進企業としての革新的なテクノロジーをベースとした製品、サービス、ソリューションを提供することが、富士通グループの重要な役割であると考えています。

また、より良き企業市民として、社会的責任を果たすとともに、地域や社会との共生をめざす積極的な貢献活動が求められていると考えています。

- 環境保全の重視
- 循環型社会の構築



- グローバル市場への的確な対応
- 企業としての説明責任と情報開示
- 法令の遵守
- お客さま起点での取り組み
- 人材の育成・支援
- 社会活動への積極的参加

## 幅広いステークホルダーと共に、より良い社会の実現をめざします。

富士通グループはさまざまな機会を通じて、多くのステークホルダーとコミュニケーションをとっています。お客さまをはじめ、株主・投資家の方々、お取引先、行政や地域社会の方々、NGO/NPO、そして従業員など多様なステークホルダーと良好な関係を築くよう努めています。それぞれの立場からの期待や要請を受けとめることで、共により良い社会の実現をめざしていきたいと考えています。



# 富士通におけるサステナビリティの考え方

## 富士通グループにおけるサステナブル経営の基本方針

事業活動と企業市民の2つの視点から、企業としての責任を果たしつつ、事業を通じて積極的に社会へ貢献していきます。

### 基本方針



## 経済

ネットワーク社会の基盤を支える、  
IT産業のリーダーとして成長します。

企業としての説明責任と情報開示に積極的に取り組みます。  
グローバル市場への確に対応し、公正な取引を行います。  
適正な利益の確保と還元を行います。



## 環境

持続可能な社会をめざし、  
地球環境の未来に貢献します。

事業活動全般にわたって環境保全を重視した取り組みを進めます。  
特に、製品、サービス、ソリューションにおける環境配慮をはかります。  
循環型社会の構築に、ITの活用を通じて貢献します。



## 社会

事業活動と企業市民の両面から、  
地域や社会と共生する活動を推進します。

お客さま起点で、製品、サービス、ソリューションの提供を行います。  
コンプライアンスへの取り組みを進めます。  
人材の育成・支援に取り組みます。  
社会活動に積極的に参加します。  
あらゆる人にITが使いやすい社会をめざします。

### 重点項目

- ビジョンと戦略 P.10
- 企業統治 P.10
- ブランド P.11
- 経済的責任 P.11
- 説明責任と情報開示 P.3 P.11
- 環境マネジメント P.21 P.23
- 環境コミュニケーション P.57 P.61
- 環境パフォーマンス P.31 ~ P.39
- 環境リスク管理 P.56
- 製品・サービスの環境配慮 P.25 P.26  
P.41 P.43 P.45
- お客さま起点 P.48
- 事業を通じての貢献 P.49
- コンプライアンス P.55
- リスク管理 P.10 P.55
- 従業員満足 P.59 P.63
- コミュニケーション P.48
- 社会貢献 P.51

## サステナブル経営のしくみ

富士通グループは、各部門の業務内容に応じて、「経済」「環境」「社会」の3つの側面に関連部門にて的確に対応。事業活動全般を通じたサステナブル経営実現のための取り組みを進めています。